

〔決算様式1〕

事業報告書

(自 令和 5年 5月 1日 至 令和 6年 4月 30日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 国手会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人☐ 出資額限度法人 ☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 ①主たる事務所 名古屋市中区新栄町 1-3 日丸名古屋ビル 6階

②従たる事務所 豊田市扶桑町 4丁目 1番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 17年 9月 6日

(4) 設立登記年月日 平成 17年 9月 19日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	古井 倫士	医療法人 国手会 古井脳神経外科管理者
理 事	古井 緑	医療法人 国手会 ふそうクリニック管理者
同	古井 勇士	
同		
同		
同		
同		
監 事	足立 賀子	
同		
評 議 員		
同		
同		

- 注) 1. 社会医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 47 条第 1 項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 49 条の 4 参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院			
診療所	医療法人 国手会 古井脳神経外科 210605957 ふそうクリニック	名古屋中区新栄町1-3 日丸名古屋ビル6階 豊田市扶桑町4丁目3番地	一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床]
介護老人 保健施設			入所定員 名 通所定員 名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
サービス付き高齢者向け住宅 サービス付き高齢者向け住宅 英	豊田市扶桑町4丁目1番地	平成24年8月 開業
通所介護事業 デイサービス 英	豊田市扶桑町4丁目1番地	〃

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 6 年 6 月 22 日 令和 5 年度決算の承認 (2)

平成 年 月 日

平成 年 月 日

平成 年 月 日

平成 年 月 日

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

平成 年 月 日 病院開設許可（平成 年開院予定）

平成 年 月 日 診療所開設

平成 年 月 日 訪問看護ステーション 開設

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

平成 年 月 日 公害健康被害の補償等に関する法律の公害医療機関

平成 年 月 日 小児救急医療拠点病院

平成 年 月 日 エイズ治療拠点病院

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(7) そ の 他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

法人名 医療法人 国手会

※医療法人整理番号

1160

所在地 名古屋市中区新栄町1-3 日丸名古屋ビル6階

貸 借 対 照 表

(令和 6年 4月 30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	63,217	I 流 動 負 債	7,732
現金及び預金	60,064	買掛金	9
事業未収金	0	短期借入金	6,155
たな卸資産	1	未払金	511
前払費用	457	未払賃金	0
仮払金	0	未払法人税等	1,027
未収金	2,711	預り金	30
貸倒引当金	△ 16	その他の流動負債	0
II 固 定 資 産	6,345		
1 有 形 固 定 資 産	685	II 固 定 負 債	0
建物附属設備	116	長期借入金	0
構築物	0		
医療用器械備品	258		
車両及び船舶	311		
2 無 形 固 定 資 産	0		
		負債合計	7,732
		純資産の部	
		科 目	金 額
3 その他の資産	5,659	I 基 金	9,870
長期前払費用	19	II 積 立 金	51,960
その他の固定資産	5,640	繰越利益積立金	51,960
		III 評価・換算差額等	
		その他有価証券評価差額金	
		繰延ヘッジ損益	
		純資産合計	61,830
資産合計	69,562	負債・純資産合計	69,562

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 3 - 2

法人名 医療法人 国手会
所在地 名古屋市中区新栄町1-3 日丸名古屋ビル6階

※医療法人整理番号 11607

貸 借 対 照 表
(令和 6年 4月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	63,217	I 流 動 負 債	7,732
II 固 定 資 産	6,345	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	686	(うち医療機関債)	0
2 無 形 固 定 資 産	0	負 債 合 計	7,732
3 そ の 他 の 資 産	5,659	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	0	科 目	金 額
		I 基 金	9,870
		II 積 立 金	51,960
		(うち代替基金)	0
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	61,830
資 産 合 計	69,562	負債・純資産合計	69,562

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

[決算様式4-2]

法人名 医療法人 国手会

※医療法人整理番号 11601

所在地 名古屋市中区新栄町1-3 日丸名古屋ビル6階

(※ 上記は記載する必要なし)

損 益 計 算 書
(自 令和 5年 5月 1日 至 令和 6年 4月 30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	21,000
2 事業費用	21,769
本来業務事業利益	△ 769
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	717
2 事業費用	500
附帯業務事業利益	217
事業利益	△ 552
II 事業外収益	5,930
III 事業外費用	0
経常利益	5,378
IV 特別利益	
V 特別損失	
税引前当期純利益	5,378
法人税等	1,027
当期純利益	4,351

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

[決算様式2]

法人名 医療法人 国手会

所在地 名古屋市中区新栄町1-3 日丸名古屋ビル6階

※医療法人整理番号 11607

(※ 上記は記載する必要なし)

財 産 目 録
(令和 6年 4月30日現在)

1. 資 産 額	69,562 千円
2. 負 債 額	7,732 千円
3. 純 資 産 額	61,830 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	63,217
B 固 定 資 産	6,345
C 資 産 合 計 (A + B)	69,562
D 負 債 合 計	7,732
E 純 資 産 (C - D)	61,830

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借)
建 物	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借)

〔決算様式 5〕

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 国手会

理事長 古井 倫士 殿

私（注）は、医療法人国手会の令和5会計年度（令和5年 5月 1日から令和6年 4月 30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年 6月22日

医療法人 国手会

監事 足立賀子 印

（注） 監査人が複数の場合には、「私たち」とする。